

令和元年 10 月 15 日

関係学部・研究科の長 殿

関係研究機関の長 殿

関 係 各 位

名古屋大学生物機能開発利用研究センター

生命糖鎖機能研究室

助教選考委員会 委員長 北島 健

名古屋大学生物機能開発利用研究センター

生命糖鎖機能研究室助教の公募について

名古屋大学生物機能開発利用研究センターでは、生命糖鎖機能研究室の助教 1 名の公募を下記の要領で行います。

1. 選考方針

生物機能開発利用研究センターでは、高等動植物がもつ様々な生物機能に関する基盤的研究を推進し、その成果を社会実装を見据えた応用・開発研究へと展開することによって、産業活性化、社会還元、国際貢献を実現することを目的とする研究活動を行っています。その中で「生命糖鎖機能研究室」では、高等動物におけるタンパク質や脂質を修飾する糖鎖に着目し、その機能を解明して健康増進や病気の診断・治療の新たな技術開発へと繋げる研究を推進しています。

今回公募する助教には、小型魚類をモデル脊椎動物として糖鎖の代謝と個体レベルにおける機能及び病態研究あるいはその関連研究分野で優れた研究業績を挙げつつあり、当該研究室のさらなる発展に貢献できる人物を求めています。特に、生化学、分子生物学、細胞生物学に加えて、小型魚類を用いた統合的生物学研究の経験（飼育、変異体作製、形態観察、グライコム解析など）を有する人物が望まれます。

なお、公募する助教には、名古屋大学大学院生命農学研究科応用生命科学専攻の協力教員として教育も担当していただきます。また、当該研究室が推進メンバーである国立大学法人東海国立大学機構「生命糖鎖コア拠点」（2020 年 4 月設立予定）の活動にも参加していただきます。

2. 公募の内容

別紙「名古屋大学生物機能開発利用研究センター生命糖鎖機能研究室助教公募要領」のとおり。

※応募書類のうち、履歴書、研究業績リストについては下記から所定様式をダウンロードしてください。

<http://bbc.agr.nagoya-u.ac.jp/contact-access/index.html>

名古屋大学生物機能開発利用研究センター
生命糖鎖機能研究室助教公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	所 属	生物機能開発利用研究センター 生命糖鎖機能研究室	
3	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] ・糖鎖生物学および農医薬学関連分野の研究。 ・大学院生命農学研究科応用生命科学専攻の協力教員として教育も担当。 ・国立大学法人東海国立大学機構「生命糖鎖コア拠点」（2020 年 4 月設立予定）に参加。※本機構については、次をご覧ください。 http://www.nagoya-u.ac.jp/info/upload_images/20190925_jimu.pdf	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区不老町
		[募集人員]	助教（テニュアトラック）・1 名
		[着任時期]	2020 年 4 月 1 日（予定）、相談の上決定
4	募 集 研 究 分 野	大分類	農芸化学およびその関連分野
		小分類	応用生物化学
5	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 任期 5 年 ※本学テニュアトラック制度により、審査の上、合格した場合はテニュアを付与する。本制度の規程については、次をご覧ください。 http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110001177.htm	
6	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者。 ・生化学、分子生物学、細胞生物学に加えて、メダカを用いた統合的生物学研究（飼育、変異体作製、形態観察、グライコーム解析など）に精通している者。	
7	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。 http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm ・給与は本学において定める年俸制とする。	
8	応 募 期 間	2019 年 10 月 15 日～2019 年 12 月 10 日	
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] (1) 応募する旨明記した書類（連絡先、電話番号、e-mail アドレスを含む）； (2) 履歴書、研究業績リスト ※下記から所定様式をダウンロードしてください。	

		http://bbc.agr.nagoya-u.ac.jp/contact-access/index.html ; (3) 論文等の PDF ファイル（主要なもの 3 編以内、著書等の場合はコピー、印刷物でも可） ; (4) 現在までの研究の概要（1,000 字程度：研究業績リスト番号を引用して作成） ; (5) 今後の研究についての抱負（1,000 字程度） ; (6) 大学院教育に対する考え方と抱負（500 字程度） ; (7) 応募者について照会できる方 2 名の氏名、連絡先、電話番号、e-mail アドレス. ・上記(1)～(7)の書類各 1 部を A4 サイズの用紙に印刷して提出してください。 ・「(3)論文等の PDF ファイル」については CD、USB メモリ等の電子媒体に保存したものも提出してください。(3)を除く、(1)～(7)の提出書類を一つにまとめた PDF ファイルも同じ CD、USB メモリ等の電子媒体に保存して提出してください。 提出先および問合せ先: 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学生物機能開発利用研究センター 生命糖鎖機能研究室助教選考委員会委員長 北島 健 宛 e-mail: kitajima@agr.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-4297 ※書類は「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便または宅配便など配達記録の残る方法でお送りください。お問い合わせは、委員長宛に電子メールでお願いいたします。応募期限の 1 週間後までに応募書類を受領した旨の連絡（電子メール）がない場合には委員長までお問い合わせください。
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施することがあります。 ・面接実施者については、電話で連絡を行います。
10	その他	・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。※名古屋大学の取り組みは、次をご覧ください。http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。